



<学校教育目標> 誰もの“幸せ”を考えようとする生徒の育成

～ 仲間とともに笑顔で次代を生き抜く力を育む ～

[めざす生徒像] 自分を見つめ 大切にしている生徒 / 人とのつながりを大切にし 学びをつなぐ生徒

[めざす職員像] 子どもを見守り 環境を整える職員 / 人とのつながりを大切にし 学び続ける職員

[めざす保護者像] 子どもを見守り 環境を整える保護者 / 人とのつながりを大切にし 学び続ける保護者

[めざす地域・社会像] 子どもを見守り 環境を整える地域・社会

<新・生徒会スローガン> つながりあふれる大田二中～あいさつ・感謝・幸せ～

HP 用

第14号 2026.3.24 / 文責：堀江 真佐邦

野球部、再び全国大会出場！ 3/21

第17回文部科学大臣杯全日本少年春季軟式野球大会 ENEOS トーナメントが岡山県で開催されています。本校野球部は、夏の全国中学校軟式野球大会に続き、今年度2回目の全国大会に出場しました。残念ながら初戦の秋田のチームに惜敗しましたが、夏の大会に向けて課題を見つけた大会となりました。



保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました！

保護者の皆様、地域の皆様のお力添えのお陰で、本日、令和7年度の修了式を迎えることができました。本当にありがとうございました。

3年前に、久しぶりに二中に帰ってきました。前回勤務と合わせると、合計10年二中にいたこととなります。私の教員生活の約1/4となりますので、どの学校よりも思い入れの深い学校となりました。昨年度から今年度にかけては、「人権教育指定校」を受け、「つながり」を深めることを共通理解して研究・実践を進めてきました。同時に、自分だけでなく周囲の人にも目を向けてほしいと願い、学校教育目標を『誰もの“幸せ”を考えようとする生徒の育成』に変えました。世界がそうならない中で、『誰もの“幸せ”を考える』ことを叫んでも難しい状況だったかもしれません。しかし、それをあきらめてはいけないという思いと、本校の生徒にはぜひ身につけてほしい姿勢であったのでこの目標にしました。

今だからこそ、最後だからこそ声を大にして言わせてください。生徒のみなさんは、まず自分のために「自分を見つめ 大切にしている生徒」であってほしいと願っています。誰のものでもない、あなた自身の人生なのだから。そして、「人とのつながりを大切にし 学びをつなぐ生徒」になってください。一人で生きているではありません。家族や友だち、周囲の人たちに支えられて生きていることを、今一度自覚してほしいと思います。

そして、保護者や地域の皆様には現状をご理解いただき、これまでに以上に二中の教育活動にご支援をいただきたいと切に願います。

来年度、第二中学校は開校50年目を迎えます。また、新1年生の多くが新しい制服で登校・学校生活を始めます。この節目の年度に立ち会えないのは残念ですが、人懐っこく明るい二中生の健やかな成長を願うとともに、よりよい学校となることを願ってやみません。二中の更なる発展を祈念しています。

